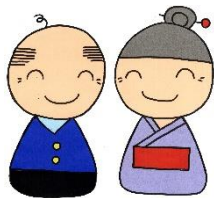


令和5年度 事業報告書



社会福祉法人 幸 寿 会

特別養護老人ホーム清風苑（長期入所）
特別養護老人ホーム清風苑（短期入所）
深谷市デイサービスセンター清風苑
清風苑在宅介護支援センター
グループホームすずかけ
生計困難者に対する相談支援事業

〒369-1105 埼玉県深谷市本田 4915 番地 1
TEL048-583-5555 FAX048-583-7257
E-mail info@seifuuen.com URL <https://seifuuen.com/>

*** 目 次 ***

はじめに・運営の理念・事業方針	2
令和4年度の主な庶務事項	3
特別養護老人ホーム清風苑 (介護老人福祉施設) (介護予防)短期入所生活介護 総評、業務目標、各会議・委員会報告、研修・会議の参加状況、 研修・実習受け入れ、ボランティア受け入れ、年間行事、業務報告、 利用者状況	8
深谷市デイサービスセンター清風苑 (介護予防)通所介護 総評、業務目標、委員会報告、研修・会議の参加状況、 研修・実習受け入れ、ボランティア受け入れ、年間行事、業務報告、 利用者状況	16
清風苑在宅介護支援センター (居宅介護支援事業者)	22
深谷市在宅介護支援センター清風苑 (在宅介護支援センター) 総評、業務目標、各会議、研修・会議の参加状況、業務報告、 利用者状況	22
グループホームすずかけ (認知症対応型共同生活介護) 総評、休止・廃止までの経過、清風苑ショートステイへ移動した方の状況、 各会議・委員会報告、研修・会議の参加状況、実習受け入れ、 ボランティア受け入れ、年間行事、業務報告、利用者状況	25
生計困難者に対する相談支援事業 総評、相談状況、研修・会議の参加状況	29
事務 総評、業務目標、研修・会議の参加状況	31
給食 総評、業務内容、研修・会議の参加状況	32

はじめに

令和5年5月8日から新型コロナウイルス感染症は感染症法に基づく位置付けが2類相当から5類へと変わり、医療費の公費支援も年度末をもって終了となりました。一時期は未知の感染症とまで恐れられ日常生活が一変しましたが、日常化したマスク着用生活以外はおおむね戻ってきたようです。また、令和5年度は物価高騰と賃上げ促進のなか、診療報酬・介護報酬・障害福祉サービス等報酬のトリプル改定準備年度として注目をしてまいりました。結果、人口減社会からの予算編成はとても厳しいのですが、職員処遇改善や安定した事業運営には道半ばと言わざるを得ません。

さて、当法人の令和5年度というと、相変わらずの人材不足は止まりませんでした。これが大きな原因のひとつではありますが、「グループホームすずかけ」の職員配置ができなくなり、10月末をもって休止となり、年度末をもって事業廃止に至りました。残念ではありますが、平成17年10月開設から18年間の短い運営となりました。急ではありましたが利用者と身元引受人様へ説明を行い、全員がショートステイの長期利用へと変更いただき、職員もショートステイ部門を中心に配置異動をお願いしましたが数名は退職希望となりました。この他、各サービス利用状況は、おおむね前年度同様またはプラスとなっておりますが、ショートステイやデイサービスについては目標値には届きませんでした。日常では、気候の良い時は庭を散歩しながらの面会やボランティア団体による施設内受入れ行事等、感染予防策を行い職員負担にも考慮しながら日常を取り戻すようになってきています。地域社会貢献では市社協と市内の社会福祉法人立ての高齢者施設にて「ふかや社会福祉法人社会貢献活動推進連絡会」を発足させ、子供110番、防犯協力、AED利用、車いす貸し出し、講師派遣、買い物ツアー等の取組みを始め、さらには障害・保育分野の事業所も含めて活動予定をしています。

当法人は、今後も安定した事業運営のために職員のスキルアップと収支改善に力を注ぎ、サービスの質の向上や地域貢献に努めて参ります。

運営の理念

「私たち職員は利用者の尊厳を守り

気づきの姿勢により一人ひとりの望まれる生活を大切にし
地域福祉の向上のため貢献します」

～幸寿会のこころ

- 一、利用者に明るく接し、“安心”される介護をします
- 二、介護と看護の技術を磨き“安全”な生活を守ります
- 三、地域と連携し高齢者福祉の“発展”に努めます
- 四、職員が協力し“信頼”される幸寿会を築きます

事業方針

- 一、人命人権を尊重した業務の研鑽を行う
- 二、日常業務の改善と地域ニーズを考えた事業を展開する
- 三、環境に配慮した業務改善を行なう
- 四、職員教育とチームワークを充実する（言葉、接遇、技術）
- 五、働きやすい職場作りと待遇改善に努める

令和5年度の主な庶務事項

5. 4. 1 辞令交付式
4. 1 施設総合補償【しせつの損害補償】保険契約締結（損害保険ジャパン(株)）
4. 1 掃除・洗濯・宿直請負契約締結（清風苑：深谷市シルバー）
4. 3 変更届出書提出(特養・短期・通所：運営規程変更：北部福祉)
4. 4 変更届出書提出(すずかけ：管理者変更：運営規程変更：大里広域)

4. 6 安全衛生活動の取組状況に関する自主点検提出(特養・デイ：埼玉労働局)
4. 7 介護職員処遇改善計画書・介護職員等特定処遇改善計画書提出(埼玉県)
- 4.10 退職手当共済 R5 年度掛け金納付対象職員提出 4 名(福祉医療機構)
- 4.11 新型コロナウイルス感染症に対する高齢者施設等における医療機関との連携体制等に関する調査提出(特養・すずかけ：県高齢福祉課)
- 4.11 介護職員処遇改善計画書・介護職員等特定処遇改善計画書提出(大里広域)
- 4.11 防火管理者変更届出書提出(すずかけ：深谷消防)
- 4.12 認知症対応型共同生活介護事業所利用状況調査書提出（大里広域）
- 4.13 共同募金助成決定 事務説明会(3.28付通知)(電動ベッド15台)
(特養：埼玉県共同募金会)

- 4.15 定期健康診断報告書提出（職員：熊谷保健所）
- 4.16 特別養護老人ホームの入所希望者及び空きベッド調査提出(特養：県高齢福祉課)
- 4.21 大型洗濯機修理(特養：三洋商事(株))
- 4.26 就業規則変更届提出(熊谷労基署)

5. 1 カーテン保守契約締結(デイ：キングラン商事(株))
5. 1 レースカーテン保守契約締結(特養：キングラン商事(株))
5. 1 公用車更新(ekワゴン中古車)(デイ：ビックモーター熊谷店)
5. 3 老人福祉施設指導台帳提出（特養：県監査課）
5. 8～5.19 職員定期健康診断
5. 7 厨房他の害虫駆除実施（特養・デイ・すずかけ：(株)ビルワーク）
- 5.10 消防設備等（総合：清風苑）（機能：デイ・すずかけ）定期点検実施（(株)ビルワーク）
- 5.12 令和5年度サービス提供体制確保事業補助金についてのアンケート提出
(短期：県高齢福祉課)

- 5.12 骨折事故報告書・再発防止策報告書提出1件（特養：北部福祉・大里広域・深谷市）
- 5.16 携帯電話レンタルスマートフォン(3台)変更(支援：ソフトバンク)
- 5.17 自家用電気工作物の年次検査実施（日本テクノ）
- 5.19 高齢者施設・事業所の業務継続計画(BCP)の策定状況調査回答(特養：県高齢福祉課)
- 5.22 介護給付費算定に係る体制等に関する届出書提出(看護体制加算・看取り加算)
(特養：北部福祉事務所)

- 5.22 軽自動車税減免申請（深谷市：5.6.15市税減免通知）
- 5.22～5.29 新型コロナウイルスワクチン接種(利用者・職員)
- 5.27 監事の監査実施

6. 6 埼玉県社会福祉事業共助会総会委任状提出59名(埼玉県社会福祉事業共助会)
6. 4 公用車更新(デイズ中古車)(すずかけ：ビックモーター熊谷店)
6. 1 第136回理事会（事業報告、決算報告、社会福祉充実残額と社会福祉充実計画、役員改選、給食委託業者選定、電動ベッド更新、評議員会の開催日程と議題の決定）
6. 7 労働保険概算確定保険料申告書提出（電子申請）
- 6.13 変更届出書提出(支援：ケア増員：大里広域)
- 6.14 総合防災訓練(法人全体)
- 6.16 自動車保険契約（JAふかや）
- 6.16 令和5年度特別養護老人ホームにおけるICT導入状況の調査(特養：県高齢福祉課)
- 6.17 第137回理事会（理事・監事の委嘱と理事長の選定）

- 6. 17 経済構造実態調査提出(総務省・経済産業省)
- 6. 17 第 75 回評議員会(事業報告、決算報告、社会福祉充実残額と社会福祉充実計画、役員改選、給食委託業者選定、電動ベッド更新)
- 6. 19 浴槽水の水質検査(清風苑・デイ：(株)熊谷環境分析センター)
- 6. 20 食器洗浄機・ガスブースター修理(特養：ホシザキ北関東(株))
- 6. 20 地域包括ケア推進に向けた介護保険サービス指定業者等における地域貢献活動に関するアンケート(特養・短期・デイ・すずかけ：深谷市)
- 6. 22 レースカーテン保守契約締結(デイ：キングラン商事(株))
- 6. 27 理事長、資産の変更登記申請完了(さいたま地方法務局)
- 6. 28 電子開示システム現況報告提出
- 6. 30 キッチン水栓交換(すずかけ：(有)ヤジマメンテナンス)
- 6. 30 認知症対応型共同生活介護事業所利用状況調査書提出(大里広域)
- 7. 4 算定基礎届提出(日本年金機構)
- 7. 5 賞与支払い届提出(日本年金機構)
- 7. 5 高齢者雇用状況報告書提出(ハローワーク熊谷)
- 7. 7 多様な働き方実践企業 更新1年前アンケート提出(県産業労働部)
- 7. 8 賞与支払届決定通知受理(日本年金機構)
- 7. 8 事務所空調機更新(すずかけ：(有)ヤジマメンテナンス)
- 7. 8 算定基礎届決定通知受理(日本年金機構)
- 7. 9 特定給食施設等栄養管理状況報告書提出(清風苑・デイ：熊谷保健所)
- 7. 12 エアーマット購入4台(特養：(株)ヘルスケア)
- 7. 12 国からの医療用物資の無償配布希望数申込(特養・デイ：県高齢福祉課)
- 7. 12 社会福祉法人役員変更届提出(深谷市)
- 7. 13 公益法人の収支計算書(令和4年度)の提出書提出(熊谷税務署)
- 7. 15 公用車(アルト)フロントガラス交換(支援：坂田自動車工業(株))
- 7. 18 令和5年度埼玉県民間事業者CO2排出削減設備導入補助金申請書提出(空調5台・食器洗浄機・ガスブースター更新)(埼玉県温暖化対策課)
- 7. 22 骨折事故報告書・再発防止策報告書提出1件(特養：北部福祉・大里広域・深谷市)
- 7. 25 運営推進会議実施(すずかけ)
- 7. 25 令和4年度介護職員処遇改善加算実績報告書提出(埼玉県)
- 7. 25 令和4年度介護職員処遇改善加算実績報告書提出(大里広域)
- 7. 25 受水槽修繕工事(特養：田部井建設(株))
- 8. 1 指定更新申請提出(すずかけ：大里広域)
- 8. 1 特別養護老人ホーム実態調査提出(特養：県高齢者福祉)
- 8. 8 令和5年法人土地・建物基本調査提出(総務省)
- 8. 10 埼玉県高齢者施設等光熱費高騰対策支援事業補助金交付申請書提出
(県高齢者福祉課)
- 8. 20 介護教室や介護相談の実施意向等に関するアンケート調査提出(市長寿福祉課)
- 8. 23 ECシステムサービス(電気デマンド)契約締結
(特養：日本テクノ(株)：7年リース)
- 9. 3 共助会標準報酬基礎届(埼玉県社会福祉事業共助会)
- 9. 8 令和5年度エイジフレンドリー間接補助金交付申請書提出(リクライニング車椅子・スライディングボード)(日本労働安全衛生コンサルタント)
- 9. 11 PHS更新2台(特養：南関東通信工業(株))
- 9. 15 指定更新申請提出(デイ総合事業：大里広域)
- 9. 15 BCP訓練実施(全事業所)
- 9. 17~12. 9 高齢者施設職員に対する抗原定性検査キット検査実施
(全職員・委託業者：埼玉県)
- 9. 21 電動ベッド納品15台(特養：(株)ヘルスケア)
- 9. 26 新型コロナウイルス感染者発生(特養)

- 9.26 新型コロナウイルス感染症事故報告書(速報)提出1件(特養:北部福祉・大里広域・深谷市)
- 9.27 令和5年度埼玉県民間事業者CO2排出削減設備導入補助金交付決定(空調5台・食器洗浄機・ガスブースター更新)(埼玉県温暖化対策課)
- 9.27 グリストラップ蓋更新(特養・デイ:榎本サービス)
- 9.29 新型コロナウイルス感染症事故報告書(速報)提出2件(特養:北部福祉・大里広域・深谷市)
- 10. 4~10.18 ストレスチェック実施
- 10. 4 新型コロナウイルス感染対応終息(感染者利用者2名)(特養)
- 10. 4 共助会標準月額決定通知受理(埼玉県共助会)
- 10. 5 職員定期健康診断(深谷寄居医師会メディカルセンター)
- 10. 5 利用者健康診断(特養・すずかけ:メディカルセンター)
- 10. 7 オレンジ棟廊下給湯配管修繕工事(特養:田部井建設㈱)
- 10.10 令和5年度共同募金助成事業交付申請書提出(特養:埼玉県共同募金会)
- 10.10 介護サービス施設・事業所調査回答(すずかけ:厚生労働省)
- 10.10 医療施設静態調査提出(特養:厚生労働省)
- 10.11 新型コロナウイルス感染者発生(特養)
- 10.11 新型コロナウイルス感染症事故報告書(速報)提出1件(特養:北部福祉・大里広域・深谷市)
- 10.13 休止届提出(すずかけ:大里広域)
- 10.13 認知症対応型共同生活介護事業所利用状況調査書提出(大里広域)
- 10.16 新型コロナウイルス感染対応終息(感染者利用者2名)(特養)
- 10.16 食器(トレイ50枚、マグカップ80個)購入(特養:東海興商㈱)
- 10.19 介護サービス施設・事業所調査回答(特養・短期:厚生労働省)
- 10.21 第138回理事会(グループホームすずかけ事業休止、評議員会の開催日程と議題の決定、報告事項)
- 10.25 令和5年度共同募金助成金送金通知(電動ベッド15台)
(特養:埼玉県共同募金会)
- 10.25 令和5年度共同募金助成金支払い完了報告書(電動ベッド15台)
(特養:埼玉県共同募金会)
- 10.29 第76回評議員会(グループホームすずかけ事業休止、報告事項)
- 10.30~11.10 職員インフルエンザ予防接種実施
- 10.30 浄化槽定期清掃実施(㈱小嶋衛生社)
- 10.31 令和5年度エイジフレンドリー間接補助金交付決定通知(リクライニング車椅子・スライディングボード)(日本労働安全衛生コンサルタント)
- 11. 1 警備設備撤去工事(すずかけ:総合警備保障㈱)
- 11. 1 サーバー再リース契約(特養:リコーリース㈱)
- 11. 1 機械警備システム撤去(すずかけ:総合警備保障㈱)
- 11. 3 施設職員の勤続年数等に関する調査提出(県高齢者福祉課)
- 11. 4 変更届出書提出(支援:管理者変更:大里広域)
- 11. 5 受水槽定期清掃(清風苑・㈱ビルワーク)
- 11. 5 受水槽定期清掃(デイ:㈱ビルワーク)
- 11. 8 消防設備等(機能:清風苑)(総合:デイ)定期点検実施(㈱ビルワーク)
- 11.12 厨房他の害虫駆除実施(清風苑・デイ:㈱ビルワーク)
- 11.14 メンタルヘルス対策に関する取組状況の報告提出(熊谷労基署)
- 11.16 特別養護老人ホーム等の施設及び配置医師の状況等回答(県国保医療課)
- 11.21 労働条件に関する調査実施(特養:熊谷労基署)
- 11.22 リクライニング車椅子・イージーグラインド購入(特養:㈱ひまわり)
- 11.25 埼玉県受動喫煙防止対策実施施設認証申請提出(熊谷保健所:R5.12.20認証)
- 11.30 給食委託契約変更(管理費)覚書締結(特養:デイ:日清医療食品㈱)

- 11.30 消防訓練(総合)実施(デイ)
- 11.30 埼玉県高齢者施設等光熱費高騰対策支援事業補助金交付決定及び確定通知書
(県高齢者福祉課)
- 12. 1 令和5年度新型コロナウイルス感染症流行下における介護サービス事業所等のサービス提供体制確保事業申請(特養・短期:県高齢者福祉課)
- 12. 1 埼玉県福祉施設相互支援ネットワーク参加登録申請書提出(県社会福祉課)
- 12. 1 介護給付費算定に係る体制等に関する届出書提出(特定事業所加算取下げ)
(支援:大里広域)
- 12. 4~12.6 空調更新(5台)(特養:田部井建設㈱)
- 12. 5 避難誘導灯機器更新工事(デイ:㈱ビルワーク)
- 12. 5 令和5年度新型コロナウイルス感染症流行下における介護サービス事業所等のサービス提供体制確保事業申請(2回分)(特養:県高齢者福祉課)
- 12. 5 介護給付費算定に係る体制等に関する届出書提出(中重度加算)
(デイ:北部福祉事務所)
- 12. 6 介護サービス情報の公表提出(デイ:埼玉県)
- 12. 8 令和5年度エイジフレンドリー間接補助金交付額確定通知書(リクライニング車椅子・スライディングボード)(日本労働安全衛生コンサルタント)
- 12. 8 介護サービス情報の公表提出(特養:埼玉県)
- 12. 9 賞与支払い届提出(電子申請)(日本年金機構)
- 12.12 介護サービス情報の公表提出(短期:埼玉県)
- 12.13 介護サービス情報の公表提出(支援:埼玉県)
- 12.14 賞与支払届決定通知受理(日本年金機構)
- 12.17 夜間通報訓練(全事業所)
- 12.20 労働条件に関する調査の是正報告書提出(特養:熊谷労基署)
- 12.18 定期健康診断報告書提出(清風苑入所者・職員:熊谷保健所)
- 12.20 心理的な負担の程度を把握するための検査結果等報告書提出(熊谷労基署)
- 12.20 定期健康診断結果報告書提出(熊谷労基署)
- 12.26 特養施設における看護師の就業実態調査アンケート回答(県老施協)
- 6.1. 4 変更届出書提出(支援:管理者変更:大里広域)
- 1. 7 給湯配管修繕工事(デイ:㈱アクアテック)
- 1.19 第2回埼玉県高齢者施設等光熱費高騰対策支援事業補助金交付申請書提出
(県高齢者福祉課)
- 1.19 財務諸表等電子開示システムの法人基本情報の更新情報提出(市福祉政策課)
- 1.21~4.27 高齢者施設職員に対する抗原定性検査キット検査実施
(全職員・委託業者:埼玉県)
- 1.25 食器洗浄機・ガスブースター更新(特養:ホシザキ北関東㈱)
- 2. 5 骨折事故報告書・再発防止策報告書提出1件(特養:北部福祉・大里広域・深谷市)
- 2. 6 令和5年度新型コロナウイルス感染症流行下における介護サービス事業所等のサービス提供体制確保事業交付決定確定(特養・短期:県高齢者福祉課)
- 2. 9 簡易専用水道管理検査実施(埼玉県環境検査研究協会)
- 2.15 バルクタンク安全弁更新交換(特養:㈱松本石油)
- 2.20 令和5年度新型コロナウイルス感染症流行下における介護サービス事業所等のサービス提供体制確保事業交付決定確定(2回分)(特養:県高齢者福祉課)
- 2.20 令和6年能登半島地震の発生に伴う被災者の受入について回答(県老施協)
- 2.21 36協定届(熊谷労基署)
- 2.23 骨折事故報告書提出1件(特養:北部福祉・大里広域・深谷市)
- 2.27 廃止届提出(すずかけ:大里広域)
- 2.29 非常用LPガス発電機購入(特養:㈱松本石油)
- 3. 2 再発防止策報告書提出1件(特養:北部福祉・大里広域・深谷市)
- 3.12 第2回埼玉県高齢者施設等光熱費高騰対策支援事業補助金交付決定及び確定通知書

(県高齢者福祉課)

- 3.12 令和5年度埼玉県民間事業者CO2排出削減設備導入補助金交付額確定通知書(空調5台・食器洗浄機・ガスブース更新)(埼玉県温暖化対策課)
- 3.14 第139回理事会(第1次補正予算、グループホームすずかけ事業廃止、事業計画、予算、就業規則の変更、給与規程変更、契約職員・パートタイム職員就業規則の変更、理事長専決事項報告、役員賠償保険更新、評議員会の日時・開催場所・議題の決定)
- 3.22 異食事故報告書・再発防止策報告書提出1件(特養：北部福祉・大里広域・深谷市)
- 3.23 第77回評議員会(第1次補正予算、グループホームすずかけ事業廃止、事業計画、予算、就業規則の変更、給与規程変更、契約職員・パートタイム職員就業規則の変更、理事長専決事項報告、役員賠償保険更新)
- 3.25 介護給付費算定に係る体制等に関する届出書提出(体制届)
(通所：北部福祉事務所)
- 3.26 就業規則変更届提出(熊谷労基署)
- 3.26 互助ネットワークから埼玉県福祉施設相互支援ネットワークへの移行アンケート提出(県高齢者福祉課)
- 3.29 介護給付費算定に係る体制等に関する届出書提出(体制届)
(特養・短期：北部福祉事務所)
- 3.29 浄化槽法定検査実施(埼玉県浄化槽協会)
- 3.31 宿直請負契約終了(特養：深谷市シルバー)

特別養護老人ホーム清風苑
(介護老人福祉施設)
((介護予防)短期入所生活介護)

1. 総評

令和5年度目標『利用者支援に繋げるために基本に戻って一から考える』『職員のスキルアップによる良質なサービスの提供』『職員の定着』を掲げ、前年度から引き続き、利用者を主体として考えられる新人・中堅職員の育成と定着及び不適切な言動への気づきを職員へ喚起し、サービスの質の向上に努めました。上半期は退職や体調で職員体制が厳しい中でもショートステイ利用率は回復傾向になり、業務に追われる日々が続きましたが、処遇を第一に考え安定したサービス提供ができるように各部署の協力で乗り切る事ができました。下半期になると徐々に職員体制も落ち着き、夜勤職員も確保できた為、ショートステイ利用率を80%以上の調整として安定した利用率に近づいています。なかでも10月には「グループホームすずかけ」の休止に伴い、7名の利用者をショートステイにて受け入れ、「すずかけ」から異動となった職員とともに利用者の安定した生活を提供しました。

新型コロナウイルス感染については、9月に2名・10月に1名・令和6年2月に1名と合計4名の感染がありました。5類となっても変わりなく感染症対策を行い、感染拡大を防いでいます。

令和6年度も法人理念を理解し実践するため、外部研修の参加や資格取得などの個別目標を設定し、個人の力とチーム力の向上に取り組みます。また、人材確保の一つとして外国人(特定技能)受入を開始し、外国人受入委員会を中心に業務習得や生活サポートを通じて、お互いのキャリアアップとなるよう取り組みます。介護保険制度改正・介護報酬改定については、しっかりと理解して体制や加算に不備のないよう整えるとともに、利用者の様子とあわせてご家族説明をすすめていきます。その他、提供するサービスが社会資源として最大限に活用されるよう、各事業所・医療機関等との連携を密にして、必要とする方がスムーズな利用となる事で利用者と家族の安心安全な生活支援と安定した施設運営に繋がるよう取り組みます。

2. 各会議・各委員会報告

【事故防止委員会・環境委員会】

事故ゼロを目標に「同じ内容の事故が起きないようにする」を年間目標として、発生した事故の評価や再発防止策の確認、環境整備を中心に活動を行いました。事故後の作業が全体に周知されているかの後追いが課題となりましたが、防げる事故と防げない事故を検証する中で、先読みを意識して関わっていく事や情報を共有する事の大切さを再確認しました。環境については、定期点検項目を決めて担当職員が役割を持つことにより、それぞれが責任を持ち対応ができたと思います。

【身体拘束適正化委員会】

身体拘束者ゼロの時間帯を作る取り組みとして始めたゼロタイムは、継続して取り組んでいます。身体拘束者は3名(経管栄養によるミトン着用3名の内1名はベルトも着用)いましたが、状態の低下もありミトン着用2名になりました。例えば利用者の状態を把握しながら職員の見守りが可能な環境下や排泄交換を職員2名で対応する事で、拘束具を外す時間をこまめに設ける事もできました。あわせて清拭やハンドマッサージを継続して不快な気持ちへの軽減にも取り組み継続ができました。この他、「拘束をしない事が当たり前」「少しでも見守れる状況があれば外そう」とする意識付けを促すなど意識改革への取り組みができたと思います。

【苦情解決・虐待防止委員会】

苦情・虐待件数0を目標として「挨拶・報連相を気もち良く行い、職場の雰囲気をよくする」を掲げ、挨拶・表情・身だしなみ・態度等に注意しながら利用者様を支える職員として気持ちのコントロールができるように啓発活動を行いました。少しずつですが成果を感じられる場面も増えてきています。不適切ケアへの対応については、スピーチロックを例にあげ、全体で取り組む積み重ねが虐待防止の環境につながり継続しています。

【ショートステイ】

在宅生活を継続するためのサービスとして利用者の様子を把握し、家族の意向や生活状況に合わせて支援を行うためにアセスメント表の更新をして全職員が同じ対応ができるようにしました。また長期利用を希望する利用者数が増えた事で情報の発信は行えましたが、後追いが不十分な時もあり改善する取り組みが必要となります。

【職員育成委員会】

目標は「法人理念に沿って利用者を主として考えられる職員の育成と定着」でした。経験年数に応じた育成計画の作成と実施を行いました。上半期については職員体制の関係もあり、委員会としての活動が滞る時もありましたが、時間外での開催に変更して情報の共有に努めました。また、マニュアルについても見直しを行い一部変更しています。入職された職員が一定期間で業務習得ができるよう指導マニュアルを基に計画を立て、実践を共有しながら評価する事で継続的な育成に繋げ、定着して働ける環境づくりを継続していきます。

【広報委員会】

広報誌『清風苑ニュース』の定期発行とブログ継続し、施設での生活の様子を紹介しました。

3. 研修・会議の参加状況（参加日・研修会議名（主催：参加者）

- | | | |
|------|--------|---|
| 令和5. | 4. 21 | 職場でのコミュニケーション（法人内衛生会議：14名） |
| | 5. 19 | 熱中症・感染症及び食中毒防止について（法人内衛生会議：14名） |
| | 5. 29 | 倫理及び法令遵守に関する研修（施設内研修：書面にて回覧）
感染予防基礎研修『熱中症・感染及び食中毒防止について』
（施設内研修：書面にて回覧） |
| | 6. 16 | 職場環境改善『ワークライフバランス』（法人内衛生会議：11名） |
| | 6. 26 | 身体拘束廃止①（施設内研修：15名） |
| | 6. 26 | 高齢者虐待防止①（施設内研修：15名） |
| | 7. 21 | 危険か所の確認、KY訓練（法人内衛生会議：13名） |
| | 7. 26 | 事故防止①『浴室内での実施含む』（施設内研修：16名） |
| | 8. 18 | 感染症及び食中毒防止について（法人内衛生会議：13名） |
| | 8. 28 | 食中毒予防（施設内研修：16名） |
| | 8. 28 | 緊急時対応（施設内研修：16名） |
| | 9. 13 | 新型コロナウイルス感染症対策研修会（熊谷保健所：1名） |
| | 9. 16 | ストレスチェックについて（法人内衛生会議：12名） |
| | 10. 12 | 医療・福祉関係者向け成年後見制度研修会
（深谷市成年後見サポートセンター：1名） |
| | 10. 20 | 通勤時の災害防止について（法人内衛生会議：12名） |
| | 10. 31 | 褥瘡予防と対策（施設内研修：21名） |
| | 10. 31 | 感染症『介護施設で注意すべき感染症』（施設内研修：21名） |
| | 11. 17 | 感染症及び食中毒防止について（法人内衛生会議：11名） |
| | 11. 27 | 看取りケア・ターミナルケア（施設内研修：24名） |
| | 12. 15 | 腰痛予防について（法人内衛生会議：12名） |
| | 12. 22 | 事故防止②『服薬について』（施設内研修：20名） |
| | 12. 22 | 認知症研修（施設内研修：20名） |
| 令和6. | 1. 19 | 危険か所の確認（法人内衛生会議：11名） |
| | 2. 16 | 感染症及び食中毒防止について（法人内衛生会議：12名） |
| | 2. 26 | 排泄研修（施設内研修：19名） |
| | 2. 26 | ノロウイルス等感染症（施設内研修：19名） |
| | 3. 15 | 安全衛生委員会の目的の再確認と次年度計画（法人内衛生会議：12名） |
| | 3. 25 | 身体拘束廃止②（施設内研修：16名） |
| | 3. 25 | 高齢者虐待防止②（施設内研修：16名） |
| | 3. 25 | 口腔衛生管理（施設内研修：16名） |
| | 3. 28 | 高齢者虐待防止WEB研修（埼玉県福祉部地域包括ケア課：1名） |

4. 研修・実習者受け入れ

実習期間	研修・実習者	人数	日数
合 計		0	0

5. ボランティア活動状況

月	団 体		個 人		合 計		《主要活動団体》 敬称略
	延件数	延人数	延件数	延人数	延件数	延人数	
4	0	0	0	0	0	0	・いなほ会 ・美泉会 ・翔華～連～
5	1	16	0	0	1	16	
6	0	0	0	0	0	0	
7	0	0	0	0	0	0	
8	0	0	0	0	0	0	
9	1	15	0	0	1	15	
10	0	0	0	0	0	0	
11	0	0	0	0	0	0	
12	1	4	0	0	1	4	
1	1	6	0	0	1	6	
2	1	15	0	0	1	15	
3	0	0	0	0	0	0	
合計	5	56	0	0	5	56	

6. 年間行事 () は参加者数

月	内 容
4	お花見会 (70)
5	開苑記念日 (105) 日帰り外出<外気浴>職員体制不足の為、中止
6	出前行事<シャトレゼ> (62)
7	七夕会 (65)
8	夏祭り (86)
9	長寿をお祝いする会 (96)
10	お饅頭作り (21) 出前行事<シャトレゼ> (64)
11	運動会 (65)
12	忘年会 (89) クリスマス会 (101) 餅つき (59)
1	新年会<初詣> (63)
2	節分 (75) バレンタインデー (64)
3	ひな祭り (83) ホワイトデー (71) 出前行事<シャトレゼ> (65)

7. 業務報告

月	内 容
4	特養会議 運営会議 喀痰吸引安全衛生委員会 褥瘡対策委員会 給食員会 安全衛生委員会 特養運営会議 業務改善会議 入所検討委員会 事故防止委員会 苦情解決・虐待防止委員会 身体拘束適正化委員会 ショート受入れ委員会 職員育成委員会 ケース会議 (A)
5	特養会議 運営会議 喀痰吸引安全衛生委員会 褥瘡対策委員会 給食員会 安全衛生委員会 特養運営会議 業務改善会議 入所検討委員会 事故防止委員会 苦情解決・虐待防止委員会 身体拘束適正化委員会 職員育成委員会 ケース会議 (B)
6	特養会議 運営会議 喀痰吸引安全衛生委員会 褥瘡対策委員会 給食員会 安全衛生委員会 特養運営会議 業務改善会議 入所検討委員会 事故防止委員会 苦情解決・虐待防止委員会 身体拘束適正化委員会 職員育成委員会 ケース会議 (C) 総合防災訓練 (地域・地震・通報・避難・消火)
7	運営会議 喀痰吸引安全衛生委員会 褥瘡対策委員会 給食員会 ケース会議 (A)
8	運営会議 喀痰吸引安全衛生委員会 褥瘡対策委員会 給食員会 安全衛生委員会 入所検討委員会 ケース会議 (B)
9	特養会議 運営会議 喀痰吸引安全衛生委員会 褥瘡対策委員会 給食員会 安全衛生委員会 特養運営会議 業務改善会議 入所検討委員会 事故防止委員会 苦情解決・虐待防止委員会 身体拘束適正化委員会 職員育成委員会 ケース会議 (C) BCP訓練
10	特養会議 運営会議 喀痰吸引安全衛生委員会 褥瘡対策委員会 給食員会 安全衛生委員会 特養運営会議 業務改善会議 入所検討委員会 事故防止委員会 苦情解決・虐待防止委員会 身体拘束適正化委員会 ケース会議 (A)
11	特養会議 運営会議 喀痰吸引安全衛生委員会 褥瘡対策委員会 給食員会 安全衛生委員会 特養運営会議 業務改善会議 事故防止委員会 苦情解決・虐待防止委員会 身体拘束適正化委員会 職員育成委員会 ケース会議 (B)
12	特養会議 運営会議 喀痰吸引安全衛生委員会 褥瘡対策委員会 給食員会 安全衛生委員会 特養運営会議 業務改善会議 入所検討委員会 事故防止委員会 苦情解決・虐待防止委員会 身体拘束適正化委員会 ケース会議 (C) 総合防災訓練 (夜間緊急通報訓練)
1	運営会議 給食員会 安全衛生委員会 特養運営会議 業務改善会議 入所検討委員会 ケース会議 (A)
2	特養会議 運営会議 喀痰吸引安全衛生委員会 褥瘡対策委員会 給食員会 安全衛生委員会 特養運営会議 業務改善会議 入所検討委員会 事故防止委員会 苦情解決・虐待防止委員会 身体拘束適正化委員会 ケース会議 (B)
3	特養会議 運営会議 喀痰吸引安全衛生委員会 褥瘡対策委員会 給食員会 安全衛生委員会 特養運営会議 業務改善会議 入所検討委員会 ケース会議 (C)

8. 利用者状況 <令和5年度に関する以外は令和6年4月1日現在にて表示>

(1) 利用者定員及び現在員状況 () は再掲：緊急措置入居
定員50名 現在員50名(男性12名 女性38名)

(2) 利用者年齢別状況 () は再掲：緊急措置入居

年齢	60 ~64	65 ~69	70 ~74	75 ~79	80 ~84	85 ~89	90 ~94	95 ~99	100 ~105	計
男性	1	2	2	0	0	4	2	1	0	12
女性	0	1	3	4	4	10	8	7	1	38
計	1	3	5	4	4	14	10	8	1	50

※最高年齢男性 95歳 4ヶ月 *最若年齢男性 63歳 2ヶ月 *平均年齢男性 81.1歳
女性 103歳 1ヶ月 女性 69歳 0ヶ月 女性 86.9歳
総平均 85.5歳

(3) 利用期間 (令和6年4月1日現在)

利用期間	男	女	計	利用期間	男	女	計
6ヵ月未満	0	5	5	9年~10年未満	0	1	1
6ヵ月~1年未満	5	7	12	10年~11年未満	0	0	0
1年~2年未満	4	7	11	11年~12年未満	0	1	1
2年~3年未満	2	6	8	12年~13年未満	0	1	1
3年~4年未満	2	6	8	13年~15年未満	1	0	1
4年~5年未満	1	3	4	15年~17年未満	0	0	0
5年~6年未満	0	0	0	17年~19年未満	0	0	0
6年~7年未満	0	0	0	19年~21年未満	0	0	0
7年~8年未満	0	0	0				
8年~9年未満	0	2	2	合計	12	38	50

※最短利用期間 0ヵ月間 ※最長利用期間 14年 3ヵ月間 ※平均利用期間 3年 0ヵ月間

(4) 要介護度 (令和6年4月1日現在) *平均介護度 4.0

要介護区分	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計
男性	0	1	3	3	5	12
女性	0	2	11	10	15	38
計	0	3	14	13	20	50

(5) 入所申込状況 (入所検討委員会) () は見直し

	男	女	計
令和5年4月25日	1	1	2
5月30日	2	2	4
6月27日	1	2	3
7月25日	0	2	2
8月29日	1	1	2
9月26日	2	3	5
10月31日	0	2	2
12月26日	1	0	1
令和6年2月27日	1	1	2
3月26日	0(1)	1	1(1)
合計	9(1)	15	24(1)
令和5年4月1日待機者	8	6	14

(6) 月別利用者状況 () は再掲：緊急措置入居 年間利用率 98.3%

区分	月												計
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
月初日利用者数(在籍)A	50	50	50	50	50	50	50	49	49	47	49	49	
月中新利用者数B	2	1	0	1	3	1	1	1	0	3	1	1	15
月中退所者数C	2	1	0	1	3	2	1	1	2	1	1	0	15
月中入院者数D	0	0	0	2	0	0	0	1	0	2	3	2	10
月末入院者数E	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	2	1	6
月末日利用者(実数)F=A+B-C	50	50	50	50	50	50	49	50	47	49	49	50	
延べ利用者数	1,500	1,550	1,500	1,527	1,543	1,499	1,546	1,472	1,504	1,468	1,380	1,506	17,995

(7) 市町村別入退所者状況 () は再掲：緊急措置入居

市町村	令和6年4月1日			令和4年4月1日～ 令和5年3月31日			入院・入所・退所状況 ※(HP)…入院中
	男	女	計	入院 延数	入所 者数	退所 者数	
深谷市	6	23	29	95	11	10	(入所) 4/2 4/8 5/9 7/8 8/7 8/18 10/11 11/30 1/8 1/28 3/5 (退所) 5/8 7/16 8/6 9/16 10/27 11/30(HP) 12/25 12/22 1/26 2/28 (入院) 7/24～8/7 (15) 7/9～7/22 (14) 11/22～11/30 (8) 1/11～1/25 (15) 1/26～2/16 (22) 2/8～2/28 (21)
熊谷市	1	3	4	0	0	1	(退所) 4/1
寄居町	2	8	10	38	3	1	(入所) 8/3 9/18 1/23 (退所) 8/17 (入院) 2/19～3/18 (29) 3/23～ (9)
小川町	1	3	4	0	0	2	(退所) 8/2 9/30
東松山市	1	0	1	-	-	-	
飯能市	1	0	1	-	-	-	
東秩父	-	-	-	0	0	1	(退所) 4/27
吉見町	0	1	1	13	1	0	(入所) 2/22 (入院) 3/19～ (13)
計	12	38	50	146	15	15	

(8) 利用者の身体状況 (令和6年4月1日現在)

日常生活動作等

介助項目区分	自立	一部	全介	利用者状況						
移動介助	4	10	36	使用機種	車イス 25名、リクライニング 18名、歩行器 7名					
食事介助	29	5	16	食事場所	食堂 46名、居室 4名 (内、経管者 4名)					
排泄介助	4	15	31	おむつ 使用者数	人数	定時	随時			
				常時の者	31	3回	8回以上			
				夜間のみ者	12	1回	1回以上			
入浴介助	0	9	41	使用浴槽	一般浴 2名・器械浴 33名・リフト浴 15名					
着替介助	2	9	39	毎日着替	要介助 1名、自力 0名					
体位交換介助	9	6	35	介助者の 状況	人数	定時	随時			
				褥瘡者	1	3回	1人			
				その他	13	3回	13人			
障害老人の日常生活自立度	自立	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	
	1	0	2	2	14	7	18	0	6	

精神状況等

精神項目区分	人数	原因疾患・認知度数								
意思疎通不能者数	4	原因疾患	機能的障害 3名、精神的障害 1名							
認知性老人者数	47	認知症度数	重度 4名、中度 39名、軽度 4名							
知症老人の日常生活自立度	自立	I	II a	II b	III a	III b	IV	M		
	3	1	3	5	26	8	4	0		

(9) 常食給与栄養摂取量 (1人平均)

種目	エネルギー kcal	タンパク質 g	脂肪 g	カルシウム mg	鉄 mg	レチノール ug	ビタミン B1 mg	ビタミン B2 mg	ビタミン C mg	塩分 g
1日必要 摂取量	1,534	52.4	33.9	633	6.3	695	1.0	1.1	100	6.7
4月	1,622	51.9	54.4	690	11.3	889	1.77	1.16	98	8.5
5月	1,599	54.6	54.5	711	11.2	897	1.79	1.18	97	7.8
6月	1,562	51.7	53.2	721	11.5	868	1.80	1.16	104	8.2
7月	1,561	52.5	51.9	715	11.5	948	1.94	1.30	104	8.1
8月	1,585	52.9	53.0	711	11.5	865	1.81	1.17	104	8.3
9月	1,581	52.0	54.2	711	11.2	892	1.84	1.22	112	8.3
10月	1,545	53.5	50.6	687	11.1	893	1.90	1.21	98	8.0
11月	1,561	52.2	52.7	687	11.2	818	1.83	1.14	105	7.9
12月	1,547	51.2	53.1	662	11.2	847	1.82	1.16	102	8.3
1月	1,535	52.3	50.2	683	11.2	823	1.82	1.15	105	7.8
2月	1,560	52.0	52.9	667	11.4	850	1.94	1.15	96	8.4
3月	1,521	50.8	49.5	663	11.1	884	1.88	1.16	99	8.1
平均	1,565	52.3	52.5	692	11.3	872	1.85	1.18	102	8.1

(10) 短期入所生活介護事業実績：()は予防介護の再掲 *1日平均利用率 19人

区	深谷市		小川町		寄居町		熊谷市		小計	
月	延人数	延日数	延人数	延日数	延人数	延日数	延人数	延日数	延人数	延日数
4	29	507	1	9	8	95	-	-	38	611
5	23	408	1	12	7	107	1	6	32	533
6	22	411	1	13	8	124	1	30	32	578
7	23	455	1	14	8	148	1	31	33	648
8	22	418	1	12	8	91	1	31	32	552
9	20	354	1	14	5	88	1	16	27	472
10	25(1)	425(3)	1	14	5	77	-	-	31(1)	516(3)
11	25(1)	529(1)	1	12	5	77	-	-	31(1)	618(1)
12	24	528	1	15	5	55	-	-	30	598
1	23(1)	540(3)	1	12	4	47	-	-	28(1)	599(3)
2	26	521	1	12	4	58	-	-	31	591
3	28	566	1	8	5	62	-	-	34	636
計	290(3)	5,662(7)	12	147	72	1,029	5	114	379(3)	6,952(7)

区	嵐山町		小計		合計	
月	延人数	延日数	延人数	延日数	延人数	延日数
4	1	10	1	10	39	621
5	-	-	-	-	32	533
6	-	-	-	-	32	578
7	-	-	-	-	33	648
8	-	-	-	-	32	552
9	-	-	-	-	27	472
10	-	-	-	-	31(1)	516(3)
11	-	-	-	-	31(1)	618(1)
12	-	-	-	-	30	598
1	-	-	-	-	28(1)	599(3)
2	-	-	-	-	31	591
3	-	-	-	-	34	636
計	1	10	1	10	380(3)	6,962(7)

深谷市デイサービスセンター清風苑 (介護予防・日常生活支援総合事業) 通所介護)

1. 総評

令和5年度は、多種多様なニーズに対応することを基に、事業所運営を行いました。

はじめに季節を感じる季節風呂を毎月実施し、爽快感と満足感を提供することが出来ました。新型コロナウイルス5類移行に伴い、敬老会や師走フェアなどの大きなイベント時において、4年振りにボランティアの受け入れを再開しました。利用者の方に有意義な時間をお過ごしいただきました。

機能訓練では3か月ごとの体力測定を継続し、利用者個々の身体機能の評価を行いました。平行棒、階段昇降、マルチトレーナー、滑車といった設備を活用し、サーキット型トレーニングを提供しました。利用者ごとに必要な機能訓練項目をプランへ反映し、ご家族・担当ケアマネージャーへ月例報告を行い個々の体力状況を共有し在宅生活継続に向けて取り組みました。

運営状況では、8月期より徐々に利用率が向上しましたが、新型コロナウイルス陽性者の発生による利用自粛の影響を受けたことで、利用率の上昇下降の波が見られました。

業務状況では、タブレット端末を導入し、記録の効率化を進められました。また、ワイズマンASPサービスを活用し、提供表取り込みと実績送付の作業をデータ化し、紙媒体の削減に取り組みました。

令和6年度も各職員が前向きに業務に臨み、利用者が安心して在宅生活を続けられるよう支援の継続をしていきます。

2. 各会議・委員会報告

【デイ会議・ケース会議】

デイ会議では、「行事イベント予定表」をより伝わりやすい内容に改善するため、デザインや掲載内容を工夫し、利用者の楽しみや意欲向上に繋げることができました。会議の開催は業務時間内に実施することを継続しました。

ケース会議は、PDCAサイクルに基づき、作成、実施、モニタリング、評価を適切に実施しました。またLIFEで得られたフィードバック情報では、全国の指標値を適宜確認し、プラン作成時の検討材料としました。要支援度及び要介護度の推移では、全国値と比較すると改善傾向であり、障害高齢者と認知症高齢者の日常生活自立度は横ばいで推移していました。この情報を基に、現プラン内容が利用者状態維持に繋がっていることを職員間でしっかりと共有し、プラン内容や業務改善時に反映をしました。

【業務向上委員会】

タブレット導入、すぐろくタブレット機能を活用し、業務内での記録の効率化がさらに進んだことで、時間外での入力作業をすることが無くなりました。その他、利用実績と提供票情報をデータ連携し、紙媒体の削減が出来ました。

【安全対策委員会】

年間事故発生件数19件と、前年と比較し10件増加しました。内訳は転倒9件、送迎中の事故5件、異物混入1件、配薬漏れ落葉4件でした。転倒については、骨折に繋がる重大事故が1件ありました。屋外散歩中の事故であったため、以降、マンツーマンでの付き添いを徹底しました。送迎中の事故では、利用者の敷地内宅で接触する器物破損でした。いずれも軽度の接触でしたが、薄暮の時間帯に集中しており、運転手介助員の連携を強化することでは同様の事故を防いでいます。配薬漏れはダブルチェックの徹底をしています。

【広報委員会】

毎月のデイサービスだより白鳥の発行、ブログの定期更新により、広くデイサービスの情報を発信しました。

3. 研修・会議の参加状況（参加日・研修会議名（主催：参加者）

- 5. 4. 28 法令遵守・倫理に基づく研修（事業所内：7名）
- 5. 26 プライバシー保護に関する研修（事業所内：6名）
- 6. 9 介護サービス事業者集団指導（埼玉県福祉監査課：2名）
- 6. 30 食中毒予防研修（事業所内：7名）
- 7. 28 安全運転、緊急時対応に関する研修（事業所内：6名）
- 8. 25 事故発生予防研修（事業所内：7名）
- 9. 29 高齢者虐待防止研修（事業所内：7名）
- 10. 27 接遇向上研修（事業所内：7名）
- 11. 25 ノロウイルス等感染症予防研修（事業所内：8名）
- 12. 1 身体拘束廃止に関する研修（事業所内：7名）
- 6. 1. 26 認知症ケアに関する研修（事業所内：6名）
- 2. 13 デイサービス部会研修（埼玉県老人福祉施設協議会：1名）

4. 研修・実習者受け入れ

実習期間	研修・実習者	人数	日数
7/27～8/18	彩の国ボランティア体験プログラム	4	8
12/5～12/7	川本中学校社会体験チャレンジ	2	3
合 計		6	11

5. ボランティア受け入れ

月	団体		個人		合計		《主要活動団体》 敬称略
	延件数	延人数	延件数	延人数	延件数	延人数	
4	0	0	0	0	0	0	朗読クラブひまわり アロハフラサークル 重忠節同好会 寄居彩の会（日本舞踊） ろごす埼玉深谷（腹話術）
5	0	0	0	0	0	0	
6	1	5	0	0	1	5	
7	1	5	0	0	1	5	
8	1	4	0	0	1	4	
9	4	28	0	0	4	28	
10	1	4	0	0	1	4	
11	1	3	0	0	1	3	
12	3	25	1	1	4	26	
1	1	5	0	0	1	5	
2	1	4	0	0	1	4	
3	1	4	0	0	1	4	
合計	15	87	1	1	16	88	

6. 年間行事 () は参加者数

月	内 容
4	季節の湯：さくら (89) 調理レク：ホットケーキ (16) 創作活動：こいのぼり壁画 (16) 次月カレンダー制作 (26)
5	季節の湯：菖蒲 (45) 園芸活動：さつま芋植え (19) 夏野菜&あさがお種まき (15) じゃが芋収穫 (21) 調理レク：あんこ巻き (17) 創作活動：カーネーション作り (33) 次月カレンダー制作 (35)
6	季節の湯：バラ (77) 園芸活動：保育園児じゃがいも収穫 (12) 調理レク：ツナポテト作り (18) みそポテト (21) 創作活動：あじさい作り (24) 次月カレンダー制作 (60)
7	季節の湯：ラベンダー (85) 季節行事：ドリンクバー 7/15～ 冷や汁フェア4日間 (81) 調理レク：クリームソーダ風ゼリー (23) 創作活動：七夕飾り作り (52) 次月カレンダー制作 (34)
8	季節の湯：ミント (78) 季節行事：ドリンクバー ～8/31 調理レク：かき氷 (15) クリームソーダ風ゼリー (26) 創作活動：次月カレンダー制作 (55) ストローで竹とんぼ作り (23)
9	季節の湯：りんご&キンモクセイ (90) 年中行事：敬老会6日間 (141) 調理レク：お月見白玉だんご (19) 創作活動：次月カレンダー制作 (64)
10	季節の湯：しょうが (94) 調理レク：水ようかん (26) モンブラン風ケーキ (21) 園芸活動：デイさつまいも収穫 (18) 保育園児さつまいも収穫 (15) 創作活動：次月カレンダー制作 (69)
11	季節の湯：みかん (93) 季節行事：焼いも大会2日間 (32) 調理レク：ツナポテトおやき (22) スティックフライ (18) 創作活動：クリスマスリース作り (20) 次月カレンダー制作 (72)
12	季節の湯：ゆず (96) 年中行事：師走フェア6日間 (96) 餅つき大会 (20) 調理レク：クリスマスケーキ作り (27) 創作活動：次月カレンダー制作 (61)
1	季節の湯：松 (89) 季節行事：書き初め4日間 (40) 調理レク：白玉団子でお汁粉作り (21) 創作活動：鬼のお面作り (16) 次月カレンダー制作 (83)
2	季節の湯：レモン (83) 季節行事：節分豆まき (21) 調理レク：バンタインチョコ菓子作り (21) 創作活動：ひな人形作り (33) 次月カレンダー制作 (46)
3	季節の湯：よもぎ (90) 調理レク：ホワイトデークッキー作り (21) 園芸活動：デイじゃがいも植え (10) 南保育園じゃがいも植え (8) 創作活動：桜の工作 (19) 次月カレンダー制作 (43)

7. 業務報告

月	内 容
4	次月月間活動内容検討 デイサービス会議 ケース会議 業務向上委員会 安全対策委員会 サービス向上委員会
5	デイサービス会議 ケース会議 次月月間活動内容検討 業務向上委員会 安全対策委員会 サービス向上委員会
6	法人総合防災訓練（地震・避難・消火） デイサービス会議 ケース会議 次月月間活動内容検討 業務向上委員会 安全対策委員会 サービス向上委員会
7	デイサービス会議 ケース会議 業務向上委員会 安全対策委員会 サービス向上委員会
8	個別ケア活動内容検討 デイサービス会議 ケース会議 次月月間活動内容検討 業務向上委員会 安全対策委員会 サービス向上委員会
9	B C P 総合訓練（地震・避難・初動 30 分） デイサービス会議 ケース会議 次月月間活動内容検討 業務向上委員会 安全対策委員会 サービス向上委員会
10	デイサービス会議 ケース会議 次月月間活動内容検討 業務向上委員会 安全対策委員会 サービス向上委員会 実地指導 デイサービス総合防災訓練（地震・避難・消火）
11	デイサービス会議 ケース会議 次月月間活動内容検討 業務向上委員会 安全対策委員会 サービス向上委員会
12	夜間通報訓練 デイサービス満足度調査実施 デイサービス会議 ケース会議 次月月間活動内容検討 業務向上委員会 安全対策委員会 サービス向上委員会
1	デイサービス会議 ケース会議 次月月間活動内容検討 業務向上委員会 安全対策委員会 サービス向上委員会 看護記録ケア記録管理
2	デイサービス会議 ケース会議 次月月間活動内容検討 業務向上委員会 安全対策委員会 サービス向上委員会
3	デイサービス会議 ケース会議 次月月間活動内容検討 業務向上委員会 安全対策委員会 サービス向上委員会

8. 利用者状況

※令和5年度に関する以外は、令和6年4月1日現在にて表示

(1) 利用者数

登録者 57名 (男性 17名・女性 40名)

(2) 利用者年齢別状況

年齢	～ 59	60 ～64	65 ～69	70 ～74	75 ～79	80 ～84	85 ～89	90 ～94	95 ～99	100 ～	計
男性	1	0	0	1	2	5	5	1	1	1	17
女性	0	0	0	1	2	5	17	9	5	1	40
計	1	0	0	2	4	10	22	10	6	2	57

(3) 要介護度

平均支援度 1.5 平均介護度 2.1

区分	事業対象	支援Ⅰ	支援Ⅱ	介護Ⅰ	介護Ⅱ	介護Ⅲ	介護Ⅳ	介護Ⅴ	計
男性	1	2	0	4	4	5	1	0	17
女性	2	2	6	14	7	4	3	2	40
計	3	4	6	18	11	9	4	2	57

(4) 利用事由 (重複あり)

	男性	女性	計
日中独居	2	6	8
家庭での入浴困難	5	8	13
独り暮らし	3	4	7
他者との交流	5	23	28
介護者の負担軽減	7	16	23
心身の機能維持	9	25	34
認知症の進行予防	5	12	17
計	36	94	130

(5) サービス開始・終了者

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
開始	1	4	3	0	3	0	2	2	2	1	1	0	19
終了	3	5	5	1	0	1	0	2	0	4	1	1	23

(6) 月間利用実績

(前期) 4月～9月

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計
登録者数	61	59	61	56	56	58	—
延利用者数	493	535	484	510	542	582	3,146
(総合事業)	92	107	73	68	75	76	491
(介護)	401	428	411	442	467	506	2,655
運営日数	25	27	26	26	27	26	157
1日平均利用者数	19.7	19.8	18.6	19.6	20.1	22.4	20.0
昼食提供数	493	534	465	504	525	571	3,092
送迎回数	921	1,015	924	994	1,028	1,120	6,002
入浴回数	339	348	319	353	364	400	2,123

(後期) 10月～3月

区 分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総合計
登録者数	57	59	59	61	58	58	—
延利用者数	586	570	557	487	483	506	6,335
(総合事業)	74	78	80	70	77	76	946
(介護)	512	492	477	417	406	430	5,389
運営日数	26	26	25	24	25	26	309
1日平均利用者数	22.5	21.9	22.3	20.3	19.3	19.5	20.5
昼食提供数	582	570	533	487	478	504	6,246
送迎回数	1,121	1,059	1,046	933	924	969	12,054
入浴回数	396	398	379	340	330	349	4,315

(7) 地域別登録者

地区	深谷市	熊谷市	寄居町	小川町	合計
男	10	4	3	0	17
女	34	4	1	1	40
計	44	8	4	1	57

清風苑在宅介護支援センター（居宅介護支援事業者）
深谷市在宅介護支援センター清風苑（在宅介護支援センター）

1. 総評

令和5年度、新型コロナウイルス感染症が5類へ移行となり、以前の生活に戻りつつあります。年度当初は感染の警戒から通所サービスへ戻ることを懸念されていることもありましたが、少しずつ利用につながり、ご利用者様の心身活動の低下予防となったと思われま

す。また、職員体制変更の事情による居宅変更でご迷惑をお掛けしましたご家族様、ご利用者様には、ご理解を賜り誠にありがとうございました。

居宅ケアマネとしては、感染症等がなくなったわけではなく、自身が感染源にならないよう体調を整え、ご利用者様ご家族様の意向を確認しながら訪問を継続してきました。このような時こそ、ご利用者様の在宅生活が安全に健やかに過ごされることが大切であることを事業所内で確認し、適切な医療、介護、福祉などのサービスを取り入れた支援に努めてきました。

2. 業務目標・各会議報告

(1) 業務目標

『利用者情報の共有、チームで支えていく為の連携強化』

①「質が高く気遣いのあるサービス・信頼に繋がる関わりの強化」

利用者宅や関係する事業所への訪問、来苑された際の言葉使いや行動を意識し信頼される関係性の向上・気遣いのあるサービスに繋がるようにマナーを意識して取り組むことが出来ました。利用者宅訪問の連絡・調整する際の話し方や進め方、訪問時の言葉遣いや態度を意識しスムーズな支援に繋がるように取り組むことが出来ました。

②「各利用者・介護者の情報共有と関係の強化」

定期的な利用者情報連携会議によって利用者の状況変化や支援背景、事業者や保険者からの報告を共有でき各担当だけでなくチームとして対応出来ました。主治医との会議は定期開催できませんでしたが、適宜連携を図っていました。来年度からは会議を再開する予定です。

③「振り返りによる早期改善の体制作り」

一人で行動することが中心になる為、他のケアマネージャーからの視点を通して気づいた点を話し合い利用者や家族への振舞い、利用者や家族が必要としている事を見つけ支援に繋がっているか話し合うことが出来ました。帳票類の確認も年に4度実施し帳票類の不備がないように努めました。

④「地域への介護相談・支援の機能としての発信」

家族介護教室を4年ぶりに開催し、30名のご家族や関係者が参加していただきました。定期的に開催できるよう、体制を整えていきたいと思っております。地域支え合いの会合については定期的に参加し、地域課題について意見交換させて頂きました。

(2) 各会議

①支援センター会議

運営会議の内容情報共有を行い、支援センターの運営に盛り込む事ができました。

②利用者情報サービス連携会議

各担当の利用者の変化を共有し、支援の進捗状況や地域の事業者など新たな社会資源になるサービスについての共有、支援上の課題などチームで連携して対応する事が出来ました。

③主治医との会議

嘱託医の都合により、定期会議を行うことはできませんでしたが、嘱託医来苑時の報告や、電話やメールを活用し、会議外で連携を図りながら支援を進める事が出来ました。

④虐待防止に関する研修や虐待防止委員会の開催

支援センター会議内で虐待に関する基礎知識、対応の仕方等の研修や、実態把握を行いました。

3. 研修・会議の参加状況（参加日・研修会議名（主催：参加者）

- 5. 4. 4 倫理及び法令遵守に関する研修（支援センター：2名）
 - 4.11 第1回深谷市介護支援専門員連絡会
(深谷市介護支援専門員連絡協議会：2名)
- 5. 2 高齢者虐待防止研修（支援センター：2名）
- 5.16 第2回深谷市介護支援専門員連絡会
(深谷市介護支援専門員連絡協議会：2名)
- 6. 6 感染症の予防及びまん延防止のための研修（支援センター：2名）
- 6.20 第1回深谷市南部介護支援専門員交流会（包括ふじさわ苑：2名）
- 6.27 医療・介護従事者とのコミュニケーション（深谷赤十字病院：2名）
- 7.18 第3回深谷市介護支援専門員連絡会
(深谷市介護支援専門員連絡協議会：2名)
- 8.23 地域ケア会議（包括ふじさわ苑：3名）
- 9.19 第4回深谷市介護支援専門員連絡会
(深谷市介護支援専門員連絡協議会：3名)
- 9.20 第2回南部介護支援専門員交流会（包括ふじさわ苑：3名）
- 9.26～10.10 主任介護支援専門員新任研修 Z00（埼玉県介護支援専門員協会：1名）
- 10.11 家族介護教室研修 ZOOM（埼玉県地域包括ケア課：1名）
- 10.17 医療・介護関係者のための多職種研修（深谷市医師会：3名）
- 10.26 多職種連携における薬剤師の役割（深谷市長寿福祉課：3名）
- 11. 7 認知症及び認知症ケアに関する研修（支援センター：3名）
- 11.21 第5回深谷市介護支援専門員連絡会
(深谷市介護支援専門員連絡協議会：3名)
- 12. 5 プライバシーの保護の取り組みに関する研修
(支援センター：3名)
- 12.18 第3回南部介護支援専門員交流会（包括ふじさわ苑：3名）
- 12.20 地域ケア会議（包括ふじさわ苑：3名）
- 6. 1.15 第6回深谷市介護支援専門員連絡協議会
(深谷市介護支援専門員連絡協議会：4名)
 - 2. 6 家族介護教室フォローアップ研修 ZOOM（埼玉県地域包括ケア課：2名）
 - 2.14 第2回主任ケアマネ部会事例検討会
(深谷市介護支援専門員連絡協議会主任ケアマネ部会：2名)
 - 2.19 認定調査研修（大里広域市町村圏組合：1名）
 - 2.21 地域ケア会議（包括あねとす病院：4名）
 - 3.12 在宅福祉支援推進センター・清風苑在宅介護支援センター合同事例検討会
(3名)
 - 3.19 第7回深谷市介護支援専門員連絡会
(深谷市介護支援専門員連絡協議会：4名)
 - 3.16 認定調査員オンライン研修（大里広域介護保険課認定係：1名）

4. 利用者状況

(1) 相談件数

相談件数	63 件
居宅依頼件数	43 件
終了件数	20 件

(2) サービス実績

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
認定調査 件数	7	3	4	4	8	3	2	4	5	4	3	6
サービス 利用件数	87	92	89	86	99	100	101	103	96	117	122	118

認定調査合計 53 件

サービス利用件数平均 100.8 件/月

(3) 利用者年齢構成

最高年齢 103 歳、最低年齢 59 歳 男女比 4 : 6

	64 歳 以下	65～69 歳	70～74 歳	75～79 歳	80～84 歳	85～89 歳	90～94 歳	95～99 歳	100 歳 以上
年齢別	2	3	10	18	22	38	14	9	2
男性	2	1	6	10	12	17	3	1	0
女性	0	2	4	8	10	21	11	8	2

(4) 利用者要介護状況

平均介護度 1.9

	事業 対象者	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
介護別	1	5	12	36	27	25	9	3
男性	1	2	1	14	14	17	3	1
女性	0	3	11	22	13	8	6	2

グループホームすずかけ (介護予防) 認知症対応型共同生活介護)

1. 総評

平成17年10月1日より、「グループホームすずかけ」を開苑し、幸寿会が地域高齢者を支える中で、通う・泊まる・暮らすのサービスに加え、認知症高齢者の暮らしを支える役割をもった施設としてスタートしました。しかしながら職員確保が困難となり、継続したサービスの提供が難しく残念ながら令和5年10月31日をもって休止、令和6年3月31日付けで廃止となりました。約18年間の活動で、地域の認知症高齢者を支援させていただき、デイサービスや特別養護老人ホーム、ショートステイの介護サービス展開の中でグループホームとしての役割も果たしてきたと感じています。認知症高齢者への支援は、これまでの経験で得たものを幸寿会の各サービスへ活かし、また、近隣のグループホームとの連携により、今まで同様支援して参ります。グループホームすずかけに入所中の利用者については、清風苑ショートステイへ移り、他のグループホームなどの移籍も検討しながら様子を見ておりましたが、全員が清風苑ショートステイの利用を希望され利用されております。

今後、建物を活かし、外国人採用（特定技能等）の職員寮として活用していきます。

2. 休止・廃止までの各対応等の経過

- ①令和5年9月 体制不足による、11月以降のサービス継続が困難となる。
家庭事情により介護職員2名の10月退職意向
介護休業中の職員1名
- ②令和5年10月2日 緊急運営会議開催（グループホーム休止について）
グループホーム職員説明会（清風苑ショートステイへ移動・職員処遇の説明）
- ③令和5年10月7日 ご家族説明会（グループホーム休止の説明～利用者をショートステイへ移動の説明）
- ④令和5年10月16日 グループホームから、清風苑（ショートステイ）へ移動
その後、環境変化等からの影響も踏まえ、ご家族面会をフリーとし、利用者の希望を確認して頂き、希望者には他の施設を紹介できるよう、空き情報などを提供する。
- ⑤令和5年10月31日 グループホームすずかけ休止
- ⑥令和6年3月31日 グループホームすずかけ廃止

3. グループホームすずかけから清風苑ショートステイへ移られた方の現在の状況（4月1日付）

- ・移動利用者 7名（令和5年10月16日付）
- ・ショートステイ利用継続者 6名（令和6年4月1日付）
※要介護3以上の2名の方は清風苑入所を希望し待機中
※要介護2以下の4名の方はショートステイ継続利用を希望
- ・ショートステイ終了者 1名（令和6年3月21日ショートステイ利用中看取り）

4. 研修・会議の参加状況（参加日・研修会議名（主催：参加者））

- 令和5. 5. 16～19 高齢者虐待防止・身体拘束廃止研修（施設内研修：11名）
身体拘束・虐待防止に関する研修（施設内研修：11名）
- 6. 8～23 介護保険制度の基本的理解（施設内研修：11名）
- 6. 1～7. 28 埼玉県認知症実践研修（千島みみ）
- 6. 19～7. 18 プライバシーの保護・個人情報保護研修（施設内研修：11名）
- 8. 24～28 ターミナル研修（施設内研修：9名）
- 9. 5～ 8 認知症に関する基本的理解（施設内研修：11名）
- 9. 24～28 感染症研修（施設内研修：10名）

5. 研修・実習者受け入れ

実習期間	研修・実習者	人 数	日 数
なし	なし	0	0
合 計		0	0

6. ボランティア受け入れ

	団 体		個 人		合 計		
	延件数	延人数	延件数	延人数	延件数	延人数	
4	0	0	0	0	0	0	
5	0	0	0	0	0	0	
6	0	0	0	0	0	0	
7	0	0	0	0	0	0	
8	0	0	0	0	0	0	
9	0	0	0	0	0	0	
10	0	0	0	0	0	0	
計	0	0	0	0	0	0	

7. 年間行事 () は参加者数

月	内 容
4	4/6 お花見会食 (15)
5	
6	6/21 おやつレク「蒸しパン・カステラ団子」(15) 6/14 総合防災訓練 (13)
7	7/25 運営推進会議
8	8/18 すずかけ花火大会 (14)
9	9/7 生活向上委員会・身体拘束適正化委員会・虐待防止委員会 9/18 敬老会 (14) 9/25 運営推進会議
10	10/2 グループホーム職員説明会 (グループホーム休止・利用者ショートステイ異動の説明) 10/7 ご家族説明会 (グループホーム休止・利用者をショートステイへ異動の説明)
該当月	誕生会

8. 業務報告

月	内 容
4	4/20 床ワックス 4/25 入所検討委員会(1名)
5	グループホーム会議 (4・5月) ※5/16～19 5/4 生活向上委員会 5/10 消防設備点検
6	
7	グループホーム会議 (6月) ※7/11～13
8	グループホーム会議 (7月) ※8/2～4 8/3 生活向上委員会・身体拘束等適正化委員会・虐待防止委員会 8/24 床ワックス全箇所
9	グループホーム会議 (8月) ※9/5～8 9/19 入所検討委員会(1名) グループホーム会議 (9月) ※9/24～28
10	
備考	不定期：居宅介護支援事業所、老健事業所、病院合計 66ヶ所入居者空床、待機情報案内書。

9. 利用者状況

(1) 利用者定員及び現在員状況 (令和5年10月15日付)

定員9名 現在員7名 (男性3名 女性4名)

(2) 利用者年齢別状況

年齢	60 ～64	65 ～69	70 ～74	75 ～79	80 ～84	85 ～89	90 ～94	95 ～99	100 ～104	計
男性	0	0	1	0	0	2	0	0	0	3
女性	0	0	0	0	0	1	1	2	0	4
計	0	0	1	0	0	3	1	2	0	7

*最高年齢 女性99歳4ヶ月

*最若年齢 男性73歳2ヶ月

*平均年齢 89.0歳

(3) 利用期間

利用期間	男	女	計
3ヵ月未満	0	0	0
6ヵ月未満	0	2	2
1年未満	0	0	0
2年未満	0	0	0
2年以上	3	2	5
計	3	4	7

(4) 月別利用者状況

年間利用率 84.3%

区分	月							計
	4	5	6	7	8	9	10	
月初日利用者数 (在籍)A	9	7	9	9	9	8	7	
月中新利用者数B	0	2	0	0	0	0	0	2
月中退所者数C	2	0	1	0	0	1	7	10
月中入院者数D	2	1	0	0	1	1	0	4
月末入院者数E	0	0	0	0	1	0	0	1
月末日利用者数 (実数)F=A+B-C	7	9	9	9	8	7	0	
延べ利用者数	229	247	270	279	260	226	112	1,623

(5) 市町村別入退所者状況

市町村	令和5年 4月1日現在			入院・入所・退所状況
	男	女	計	
深谷市	3	5	8	(入) 5/11 (退) 4/25 4/26 9/16 (院) 4/12~25 4/8~24
熊谷市	0	0	0	
寄居町	0	1	1	(退) 8/24 (院) 8/12~24
計	3	6	9	

(6) 利用者の心身状況

【日常生活動作】

介助項目区分	自立	一部介助	全介助
移動介助	1	6	0
食事介助	4	3	0
排泄介助	0	5	2
入浴介助	0	7	0
着替え介助	1	5	1
体位交換介助	0	6	1

【心身状況】

認知症老人の 日常生活自立度	自立	I	II	II a	II b	III	III a	III b	IV	M
	0	1	2	1	3	0	0	0	0	0

(8) 要介護度

*平均介護度 2.2

要介護区分	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計
男性	0	2	0	1	0	0	3
女性	0	1	0	2	1	0	4
計	0	3	0	3	1	0	7

生計困難者に対する相談支援事業

(彩の国あんしんセーフティネット事業)

1. 総評

令和5年度の支援要請は、計0件でした。食糧支援を年間3回うけ、支援センター関係の困窮者へ配布しております。今後、セーフティネット希望者も増加傾向にあるため要支援者の力になれるよう支援活動に努めます。

また、買い物送迎支援の計画実施等の活動計画も4月に向けて進んでいます。できる限り高齢者の日常生活支援に繋がるよう協力していきます。

2. 相談状況 (令和5年4月1日～令和6年3月31日)

(1) 年齢構成・相談件数

年 齢	人 数
20～30 歳代	0
40～50 歳代	0
60～70 歳代	0
80 歳～	0
合 計	0

(2) 紹介経路

紹 介 先	人 数
行政・社協・市町村	0
地域包括・医療・福祉施設・	0
民生委員・知人	0
本人	0
合 計	0

(3) 相談内容の主な特徴 (重複あり)

特 徴	人 数
高齢	0
失業	0
児童	0
母子・寡婦	0
身体・知的・精神障害	0
DV・虐待	0
多重債務	0
傷病	0
その他	0

(4) 現物給付の主な内容 (重複あり)

内 容	人 数
食材	0
光熱水費	0
居住関係	0
日用品費	0
交通費	0
医療費	0
介護サービス	0
その他	0

3. 研修・会議の参加状況 (参加日・研修会議名 (主催：参加者))

研修参加 0 件

事 務

1. 総評

基幹的業務である法人事務、財務会計処理、職員給与計算、職員福利厚生や介護報酬改正等の手続きを柱に取組みを行ないました。具体的には事業報告3ページの令和5年度の主な庶務事項となっています。今後も会計処理を迅速かつ正確に示すと共に事務部門の効率化と各事業所の円滑な事業運営に貢献してまいります。

2. 業務目標

・継続して各業務を確実に実施した。

3. 研修・会議の参加状況（参加日・研修会議名（主催：参加者）

- 5. 7.13 外国人介護人材と助成金活用セミナー（埼玉労働局：1名）
- 9. 2 令和5年度養介護施設・事業所従事者等向け高齢者虐待防止研修
(WEB)（埼玉県：1名）
- 10. 3 全国老施協トップセミナー(オンライン)(全国老施協：1名)
- 6. 1.25 令和5年度 第2回施設長会議(県老協：1名)
 - 1.31 第1回北部圏域会議及び研修会（県老施協：1名）
 - 2. 6 令和5年度 第3回経営協セミナー(県経営協：1名)
 - 3.25 介護職員等処遇改善加算対応研修（県老施協：1名）

給 食

1. 総評

給食では令和4年度事業計画として①安心・安全、②発展、③職員研修、④連携と4つの業務目標について取り組みました。

① 「安心・安全」

誤嚥・窒息しない安全な食事を提供するために食形態の写真を使用し、食形態の統一・トロミに関しても他職種と共同で共通の基準を元に提供できました。

厨房内の衛生管理が充実するように備品の確認や使用している機器などの確認をしました。

検査対象の職員の数を増やし、幅広い範囲から意見を聞き、献立に反映できました。

② 「発展」

おやつレクの開催もコロナ過における生活では楽しく過ごすための大きな役割を担いました。多職種と協力し合い、おいしく！楽しく！良い時間となりました。

行事食・献立に新しいメニューを取り入れ、調理の負担を考えながら、取り入れていくことができました。

③ 「職員研修」

施設内の感染予防研修を感染予防への対策の徹底と意識付けとなるよう実施しました。

④ 「連携」

嗜好調査による利用者からの生の声や検食簿を通して、幅広く職員からの意見を活かし日清医療食品(株)との連携により、メニューや味付け、彩りなど、常に改善意識をもって、食事提供に努めました。

また、グループホームやデイサービスとの連携により、各部署の食事がおいしく、安全で健康的な生活維持に繋がるよう連携に努めました。

2. 業務内容

月	基 幹 業 務 内 容	調 査	会 議
4	利用者年齢構成表作成 納入業者の衛生教育及び食品搬入検査	残食調査	給食会議
5	厨房周りの環境美化	残食調査	〃
6	食中毒予防強化 厨房内特別個所掃除及び機会器具の点検	温度湿度調査	〃
7	夏期利用者帰省の確認	嗜好調査	〃
8	厨房周りの環境美化	残食調査	〃
9	行事食献立内容の研究	残食調査	〃
10	利用者年齢構成表確認	残食調査	〃
11	ノロウイルス、インフルエンザ感染症対策強化	残食調査	〃
12	年末年始利用者帰省の確認 納入業者年末年始休業確認	残食調査	〃
1	厨房内特別個所掃除及び機械器具の点検	温度調査	〃
2	厨房周りの環境美化	嗜好調査	〃
3	食糧構成の検討・新年度業務計画の作成	残食調査	〃

3. 研修・会議の参加状況（参加日・研修会議名（主催：参加者）

0 件